



絵本太功記 杉の森とりで
個人蔵 香美市立美術館寄託

祝祭に捧げた夢

— 絵師金蔵の悦楽と悲哀

2009
1/20 火 - 2/1 日

開催場所 香美市立美術館
開館時間 9:00 ~ 17:00 (入館は16:30まで)

*初日20日(火)のみ13:00開館

休館日 1月26日(月)
観覧料 一般300円 高校生以下無料 *前売り無し

20名以上150円、身体障害者手帳・療育手帳・障害者手帳提示無料、
長寿手帳提示150円

主催 絵金蔵運営委員会 共催：香美市立美術館

特別協力 鍵岡正謹(岡山県立美術館館長) 照明・空間演出 山本圭太(多摩美術大学)
青木 淳(多摩美術大学准教授)

後援：高知県ボランティア・NPOセンター 高知県東部ボランティア・NPO交流会 高知県地域文化遺産共同調査・
活用事業プロジェクト 香南市 香南市教育委員会 香美市教育委員会 高知県観光コンベンション協会
高知新聞社・RKC高知放送 読売新聞高知支局 毎日新聞高知支局 朝日新聞高知総局 NHK高知放送局
KUTV テレビ高知 KSSさんさんテレビ KCTV 香南ケーブルテレビ エフエム高知 高知 シティFM放送



祝祭に捧げた夢

絵師金蔵、通称絵金（一八一二・七六）が大成させた芝居絵屏風は幕末土佐の民衆に熱狂的に迎えられ、真夏の祭りの夜にその絵を飾る風習はまたたく間に土佐の各地に広がっていききました。

生と死、そのぎりぎりのはざままで人が見せる様々な表情を描き続けた絵金。その生涯は贖作事件によって土佐藩御用絵師の職を解かれ、町絵師に転落するという波乱に満ちたものでした。彼の作品が現代の私たちをも惹きつけてやまないのは、長い流浪生活の間に味わい尽したであろう哀しみや苦悩がその表現に垣間見えるからなのかもしれません。

旧香美郡に当たる香南・香美両市には多くの芝居絵屏風が残されています。これらの芝居絵屏風のなかには今日では祭りに出される機会のない作品も少なくありません。今度の展示ではこの土佐独特の祭礼文化を支えた弟子たちの作品もあわせて一同に展示する他、本展初出品となる土佐震災図絵（佐川町教育委員会蔵）、絵本大変記（高知県立図書館蔵）、絵金の師に当たる前村洞和の



寒山拾得図（高知市称名寺蔵）、また芝居絵屏風を飾るためにつくられた豪華な手長足長絵馬台（香美市八王子宮蔵）などをご紹介します。



蘆屋道満大内鑑 葛の葉子別れ 個人蔵



伊達競阿国劇場 粟（野口左蔵作） 香南市野市町・龍馬歴史館寄託



蝶花形名歌島台 小坂部館 香南市香我美町・浅上王子宮所蔵



花上野誉石碑 志度寺 香南市赤岡町・本町一區所蔵



手長足長絵馬台 香美市土佐山田町・八王子宮所蔵

タマリン館 特別企画
現代作家による

「絵金へのオマージュ」展

本展期間中開催
入場無料

へ玉造義隆&青木淳
ギヤラリートーク

一月二五日（日）午後一時 於タマリン館

関連企画/スケジュール

一月 二〇日（火）午後一時 オープニングイベント

月岡祐紀子 警女唄「葛の葉子別れ」（於・展示室、入館料のみ要）

ギヤラリートーク

ギヤラリートーク

ギヤラリートーク

ギヤラリートーク

ギヤラリートーク

講演会

演 鍵岡正謹氏（岡山県立美術館館長）

横田 恵（絵金蔵蔵長）

・鼎 談 鍵岡正謹氏、青木淳氏（多摩美術大学准教授）、横田恵

会場 プラザ八王子（香美市立美術館）三階ホール、入場無料

ワークショップ「絵金カレンダー作り」

会場 プラザ八王子（香美市立美術館）二階アトリウム、実費三〇〇円

節付説法

高知市・安楽寺住職 小角隆幸氏（於・展示室、入館料のみ要）

素浄瑠璃公演

竹本美園氏（於・展示室、入館料のみ要）

二月 一日（日）午後一時 午後三時

二日（月）午後一時 午後三時

三日（火）午後一時 午後三時

四日（水）午後一時 午後三時

五日（木）午後一時 午後三時

六日（金）午後一時 午後三時

七日（土）午後一時 午後三時

八日（日）午後一時 午後三時

九日（月）午後一時 午後三時

十日（火）午後一時 午後三時

十一日（水）午後一時 午後三時

十二日（木）午後一時 午後三時

十三日（金）午後一時 午後三時

十四日（土）午後一時 午後三時

十五日（日）午後一時 午後三時

十六日（月）午後一時 午後三時

十七日（火）午後一時 午後三時

十八日（水）午後一時 午後三時

十九日（木）午後一時 午後三時

二十日（金）午後一時 午後三時

二十一日（土）午後一時 午後三時

二十二日（日）午後一時 午後三時

二十三日（月）午後一時 午後三時

二十四日（火）午後一時 午後三時

二十五日（水）午後一時 午後三時

二十六日（木）午後一時 午後三時

二十七日（金）午後一時 午後三時

二十八日（土）午後一時 午後三時

二十九日（日）午後一時 午後三時

く絵金の夢をめぐりトライアングル☆☆☆

絵金蔵、タマリン館へも是非お越し下さい（3館とも開館時間は9-17時、1/26は休館）

☆ 本展会場

香美市立美術館 〒782-0041 高知県香美市土佐山田町 262-1
プラザ八王子2階

Tel 0887-53-5110 Fax 0887-53-5498

e-mail bijyustukan@city.kami.kochi.jp

交通/JR土佐山田駅より徒歩10分

高知龍馬空港よりタクシーで15分

*絵金蔵のチケット半券で入館料50円引き（期間中のみ）

☆ 絵金の生涯や作品をもっと知りたい方に

絵金蔵

〒781-5310 高知県香南市赤岡町 538

Tel/Fax 0887-57-7117

http://www.ekingura.com/

e-mail ekingura@mxi.netwave.or.jp

交通/ごめんなはり線あかおか駅下車徒歩10分

高知龍馬空港よりタクシーで10分

*本展のチケット半券で入館料50円引き（期間中のみ）

☆ 期間中、現代作家による「絵金へのオマージュ」展開催

タマリン館 〒783-0091 高知県南国市立田 1315-20

Tel 088-804-6511 Fax 088-804-6512

交通/ごめんなはり線たてだ駅下車徒歩10分

*期間中お越しの方に、オリジナルグッズプレゼント！ 入場無料

